

補助金概要調書

補助金名	コンベンション開催支援補助金			
所管部課	経済部観光課 (TEL 23-5211(直通))			
補助対象者	(財)とっとりコンベンションビューロー			
補助開始年度	平成9年			
交付目的	(財)とっとりコンベンションビューローが本市にコンベンションを誘致することを支援し、施設やホテル等の利用を促進するとともに本市の学術及び文化の発展、地域経済の活性化並びに観光の振興を図る。			
補助金額と過去の補助実績()は一般財源額	H17年度実績	H18年度実績	H19年度実績	H20年度予算額
	3,884千円 (3,884)千円	12,038千円 (12,038)千円	2,010千円 (2,010)千円	8,375千円 (8,375)千円
補助事業の内容	(財)とっとりコンベンションビューローが、コンベンション開催助成金交付要綱に基き、米子市内で、開催されたコンベンションに対し交付した助成金の半額を補助するもの。対象とするのは、中国地方以上の広域から、延べ宿泊者数200人(学術会議の場合、100人)以上の県外からの参加があること。			
補助事業に係る経費	補助事業の全体経費		16,750 千円	
	内補助対象経費		16,750 千円	
	補助対象経費の内訳		対象件数29件 助成額 12,800千円 学術加算 3,800千円 国際加算 150千円	
補助金額の算出方法	補助率、補助額の考え方		鳥取県と米子市で各1/2の負担	
	限度額		無	
補助金の財源等	市単独	一般財源 特定財源 ()		
	国県等 協調	直接補助	国 / 県 1/2 市 1/2 その他() /	
		間接補助	国 / 県 / 市 / その他() /	
補助事業の効果及び効果の検証方法等	主催者の負担を軽減することで、米子市でのコンベンション開催を促進し、本市の学術、文化の発展に寄与するとともに大きな経済効果をもたらしている。 検証はコンベンション開催件数及び人員で行う。			
終期の設定 (例外を適用する場合にはその理由等)	(財)とっとりコンベンションビューローが、コンベンション開催助成金交付要綱に基き、各市町村内で、開催されたコンベンションに対し交付した助成金を鳥取県と共同で補助するものであり、コンベンションを誘致する際の大きな条件となっている。類似施設との厳しい誘致合戦の中、全国からコンベンション等を誘致するには、不可欠の制度であり、維持する必要がある。			
その他参考事項 (過去の見直しの経過等)				